

# 清友

No. 33

2012年5月



薬王院（落合）の牡丹

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ4F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541

## 第5回退職者会総会

### 東京清掃各支部を縦軸・地域を横軸に運動を進め会員百名超の実現へ

4月19日、SKホールで第5回定期総会を開催しました。会員33名・準会員1名参加。委任状提出は26名でした。

小林事務局次長の司会で開



山岸総会議長



主催者挨拶  
(鈴木副会長)

会し、3月に亡くなった鈴木清吉さんを悼み、参加者一同黙とうを捧げました。

総会議長は昨年に続き山岸さんを選出。奥様の介護の關係で欠席した渡辺会長に代わり、鈴木副会長が主催者を代表して、「年金が下げられ、高齢者福祉が後退している。持つ者のみが守られる日本の現状を変えるべきだ。かつて我々は、4・29ストを闘い抜き要求を前進させた。ストに匹敵する闘いを組む必要がある。現役世代との連携を進め、団結力を強めていきたい。」と、

極的な取組みなどに勇気づけられている。区移管から10



花輪都庁退会長

浅沼都本部長

吉田委員長

力強く挨拶しました。

来賓の東京清掃吉田

委員長は、「退職者会

には確定闘

争等への協

力や、脱原

発運動の積

「25万自治退建設が組織目標、清掃退の今後の取組みに期待する。民主党は全く期待外れで、後期高齢者医療制度も現状維持の動きすらある。スト

努力する。」と挨拶しました。

自治退都本部浅沼会長から、

「25万自治退建設が組織目標、

清掃退の今後の取組みに期待

する。民主党は全く期待外れ

※2面へ続く

新役員を紹介



に匹敵する闘いが必要だ。現・退一致の取組みをさらに進めよう。」、都庁退連合花輪会長から、「日本の労働運動で最も深刻なのは非正規雇用問題だ。無権利状態を何とかしても変えることが必要。高齢者は早く死ねと言わんばかりの状況だ。どっこい生きていると、現役世代とともに闘おう。」とエールを送られました。



会計監査結果を岩淵監査が報告しました。議案は、活動方針案を戸張副会長、会計予算案と旅費支給基準改正案を戸枝会計が提案。活動方針の議論の中で、現役の取組みに関する情報伝達の仕組みや火災共済に退職者会として関わる福利活動のあり方等の要望意見がありました。

議案を満場一致確認した後、新役員を選出しました。渡辺会長と鈴木副会長が退任し、会長に北條さん、副会長に柳さん。幹事を1名増員、吉田清さんが幹事に加わりました。

退任する役員を代表し、鈴木前副会長はこれまでの長きに亘る退職者会運動に万感の思いを込め「今後とも東京清掃が団結し組織を残すよう頑張つてほしい」と結びました。

新役員を代表し、北條新会長は、「会員拡大が最大課題。機関紙をもっと活かすべきだ。」



総会終了後は  
お楽しみ懇親会



最後は団結  
ガンパロウ

東京清掃の各支部をタテ軸、地域をヨコ軸に組織強化を図りたい。会員自ら支部へ入るとともに、地域においても機会あるごとに加入を勧めて頂きたい。」と決意を示しました。

総会終了後は、恒例の懇親会。いつものことですが、政治・経済・文化から孫の話まで多岐にわたる議論が沸騰。清掃退は元気がとりえです。

懇親会終了後、「いい退職者会になった」「楽しかった」との感想がありました。この雰囲気を大事にしたいですね。

### 退職者会の ブログができた

清掃退職者会のブログを吉田雅明さんが開設しました。パソコン等でインターネットを開き、「東京清掃労働組合退職者会」と入力すると見ることが出来ます。

パソコンが苦手な方はお知り合いのパソコンで見せてもらってください。既に「お花見ウオーキング」と「第5回定期総会」、「日比谷メーデー」の様子がアップされています。会員未加入の退職者や現役世代にも広めてください。

### 5月12日に 東京清掃 ボウリング大会

午後5時30分  
から東京ドームボウル（後楽園）で開かれます。退職者会チームは昨年の雪辱を期して戸張さん、柳さん、岩淵さん、馬鳥さんです。大会の後、SKホールで表彰式と懇親会があります。応援可能な方はふるって参加ください。



# あ・花・見 ウォーキング 桜のトンネルと 渡し船のスリル 盛り春を満喫

4月5日のお花見ウォーキングに21名（うち準会員2名）が参加。「里見公園・じゅん菜池緑地から矢切の渡し、柴又帝釈天」を散策しました。

京成本線「国府台」駅前に集合。江戸川沿いを桜の名所「里見公園」へ。晴れていれば富士見のスポットですが…。

里見公園の桜は5分咲き。北条氏と里見氏の古戦場だった城跡の公園を一周し、最初の記念撮影。

里見公園から桜のトンネル（ここも5分咲き）を通り、「じゅん菜池緑地」へ。桜に遅咲きの梅とレンギョウ、まさに春。鴨が餌をねだりに池から上がってくるのを見ながら、



里見公園にて桜を背景に

道のりに少々グロッキー。田園風景を見ながら、今回のハイライトの一つ、「矢切の渡し」へ。江戸川渡河後記念撮影。

終点は寅さんでお馴染みの「柴又帝釈天」。最後の記念撮影をして解散。参道での買い物なども楽しみました。

今回のウォーキングは、市川在住の井田さん、松戸の工藤さん（渋谷支部・準会員）から準備や案内などご協力いただき、楽しい1日を過ごすことができました。さて、次回はいつ頃、どこへ。



矢切の渡し

清掃労働者らしく早目の昼食。2か所目の記念撮影。気温が上がり、「野菊の墓」文学碑までの30分余の

## 「被用者年金一元化法案」 に対する地公退の考え方

政府は、被用者年金一元化を「社会保障・税一体改革」の課題の一つとし、4月13日に一元化法案を閣議決定しました。法案は、かつて民主党が反対した自公政権案（07年）とほぼ同じ内容です。

法案に対し地公労は、以下の問題意識を示しました。

- (1) 「公務員も厚生年金に加入、2階部分を厚生年金に統一する。」  
\*基本的に賛同。
- (2) 「共済年金と厚生年金の制度的差異を厚生年金に揃える。」  
\*基本的に賛同だが、既定内容に影響を与えるべきではない。
- (3) 「共済年金の1・2階部分の保険料を厚生年金の保険料率（上限18.3%）に統一する。」  
\*基本的に同意。
- (4) 「新年金事業の運営は、共済組合や私学事業団を活用し、給付・負担の状況を国の会計に取りまとめ計上する。」  
\*地公退の主張に沿うものであり歓迎。共済年金の厚生年金共通勘定以外の積立金は既定の職域部分給付に充てること等の道を確認できたことは妥当。
- (5) 「共済年金の3階（職域部分）は廃止し、3階部分廃止後の新

年金は別に法律で定める。（今回の法案と切り離して「共済年金職域部分と退職給付に関する有識者会議」で退職手当の取り扱いとともに検討される。）

\*関係者との協議と合意形成を求める。職域部分を廃止する場合、それまでの保険料納付分の給付を確保することと、退職手当・企業年金を考慮した公民均衡の新制度を創設すべき。

- (6) 「追加費用削減のため、恩給期間に係る給付を27%引き下げる。（一定の配慮措置付）」  
\*追加費用は、年金制度の官民均衡とは別次元の課題であり納得できない。また、最低保障額の年230万円への引き下げは問題。
- あわせて、一元化法案以外にも多数の年金関連法案や政令が出されています。地公退は、①物価スライド特例水準25%の解消は年金控除還元公約も実現せず減額することに反対。②低所得者基礎年金加算は年金制度に救済機能をもたせるものであり誤り、③基礎年金受給資格期間短縮は問題、④短時間労働者に対する厚生年金と健康保険適用拡大は、抜本的に拡大すべき等の考え方を示しています。



# 日比谷 メーデー



4月28日、連合の中央メーデーが開催されました。地公労は明治公園で事前集会をもちメーデー会場の代々木公園までデモ。式典で古賀連合会長が「民主党政権への期待は失望と落胆に変わった」と発言したことが印象的でした。退職者会は7名参加しました。日比谷メーデーは5月1日、脱原発、貧困と格差・環境破壊・企業利益優先社会の転換をスローガンに開催。東京清掃は例年同様日比谷メーデー中心に取組みました。退職者会は過去最大の20名参加。東京清掃本部・女性部・青年部と一緒にの梯団で隊列を組み、元気に鍛冶橋まで行進しました。

# 中央 メーデー

